



清明小学校 学校だより
みどりの風
 清く明るく豊かな心をもち進んで学ぶ子

2月臨時号
 令和6年2月19日
 清瀬市立清明小学校
 校長 渋谷 正芳
児童数配布

令和5年 学校評価アンケート結果報告について

2月1日に学校運営連絡協議会を実施し、12月に実施しました学校評価の結果について目標の設定や結果の分析、改善策等について協議し、学校関係者評価をしていただきました。保護者の皆様には、御多用の中、アンケートへの御協力ありがとうございました。回答率は、45%と昨年度の42%から若干上がり、全体を通して概ね肯定的な意見でした。また、貴重な御意見もお寄せいただきました。アンケートの結果を真摯に受け止め、「皆が笑顔になれる わが学校」の具現化に向け、学校と保護者・地域との連携を進めながら努力してまいります。引き続き、御協力、応援のほどよろしくお願いいたします。

アンケートの集計結果は以下のとおりです。

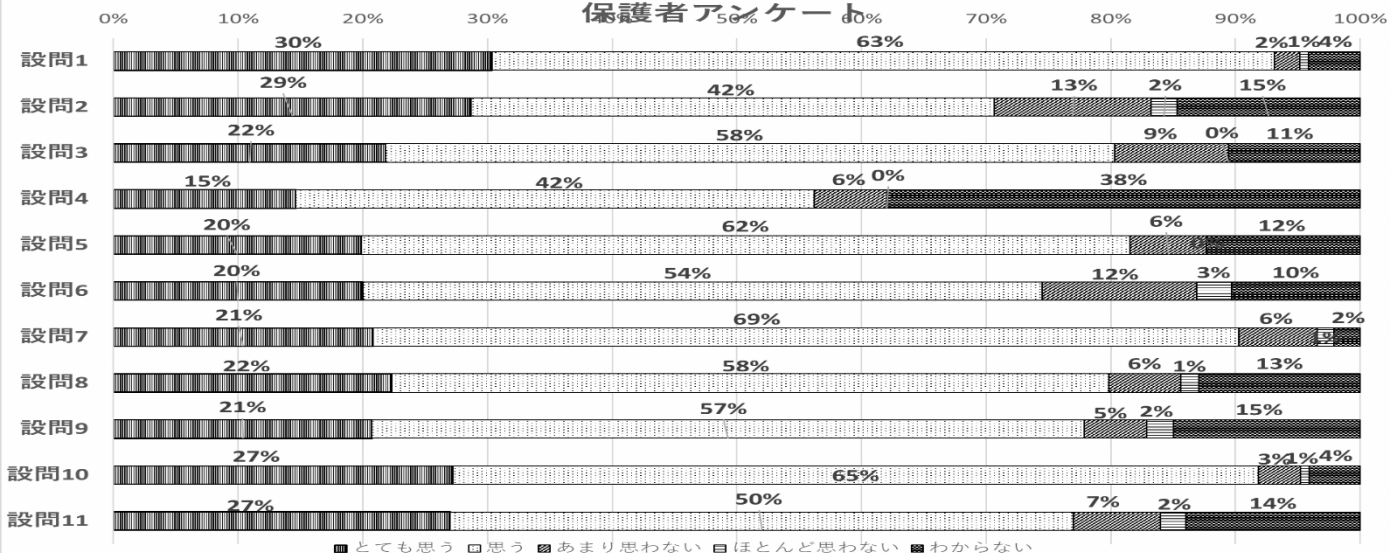
保護者による評価結果（経年比較）		R5回収率:45% R4回収率:42%				
(1)評価項目について		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
① 学校は、子供たちに理解しやすい工夫した授業を行っている。	R5	30%	63%	2%	1%	4%
	R4	28%	58%	3%	2%	9%
② 学校は、PCをはじめとしたICT機器や話し合い活動などを活用した授業を行っている(新規)	R5	29%	42%	13%	2%	15%
	R4					
③ 学校は、「返事」「挨拶」「後始末」の指導を徹底している。(新規)	R5	22%	58%	9%	0%	11%
	R4					
④ 学校は、いじめを認知した時に、いじめに対して迅速かつ組織的に取り組んでいる。	R5	15%	42%	6%	0%	38%
	R4	22%	41%	2%	2%	33%
⑤ 学校は、子供たちに食べ物の大切さや栄養や健康の事を話し、よりよい食習慣・生活習慣が身に付くようにしている。	R5	20%	62%	6%	0%	12%
	R4	18%	57%	5%	0%	20%
⑥ 学校は、子供たちが楽しく運動できるように体力の向上に積極的に取り組んでいる。	R5	20%	54%	12%	3%	10%
	R4	23%	59%	6%	0%	12%
⑦ 学校は、子供たちが学習に集中し、気持ちよく学校生活を送ることができるよう教室や廊下をすっきりした環境にしている。	R5	21%	69%	6%	2%	2%
	R4	24%	58%	5%	1%	12%
⑧ 学校は、児童に対して苦手意識や困り感が改善できるようにアンケートの実施や個人面談、子供面談等で情報を収集し対応している。	R5	22%	58%	6%	1%	13%
	R4	20%	46%	13%	2%	19%
⑨ 学校は、児童が課題を調べ、解決する問題解決的な学習を取り入れている。	R5	22%	57%	5%	2%	15%
	R4	18%	51%	12%	1%	18%
⑩ 学校は、保護者や地域の方と協力して、外部人材・教材を活用して教育活動に取り組んでいる。	R5	27%	65%	3%	1%	4%
	R4	32%	45%	4%	1%	18%
⑪ 学校は、児童一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援を行っている。(市共通項目 今年度より実施)	R5	27%	50%	7%	2%	14%
	R4					

児童による評価結果（経年比較）		R5回収率:94% R4回収率:95%				
(1)評価項目について		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
①先生の授業は、めあてがはっきりと分かり、「できた」「分かった」と感じることができる。	R5	67%	28%	3%	2%	
	R4	66%	26%	6%	2%	
②先生の授業で、PC等を使った学習や友達と話し合う活動ができるのは楽しい。(新規)	R5	79%	17%	3%	1%	
	R4					
③「返事」「挨拶」「後始末」ができるようになった。(新規)	R5	60%	30%	6%	4%	
	R4					
④先生は、困ったことや嫌なことが起こったときにしっかりと話を聞いて対応してくれる。	R5	75%	21%	2%	2%	
	R4	71%	25%	3%	1%	
⑤先生や栄養士さんは、食べ物の大切さや栄養のことを話してくれる。	R5	77%	20%	2%	1%	
	R4	55%	32%	9%	4%	
⑥体育の学習は楽しくて体力が上がったと感じる。	R5	69%	21%	6%	4%	
	R4	65%	26%	5%	4%	
⑦教室の床や壁がきれいですっきりした状態になっている。	R5	41%	35%	18%	6%	
	R4	47%	40%	10%	3%	
⑧先生は、生活や学習で自分が苦手なところができるように手助けしてくれる。	R5	66%	27%	5%	2%	
	R4	65%	26%	5%	4%	
⑨生活科や総合的な学習の時間で、調べたいものを決め、調べてまとめる学習をしている。	R5	75%	22%	2%	1%	
	R4	71%	25%	9%	2%	
⑩生活科や総合的な学習の時間等で地域の方やゲストティーチャーの方と学習する内容は楽しい。	R5	64%	27%	6%	3%	
	R4	63%	26%	7%	4%	

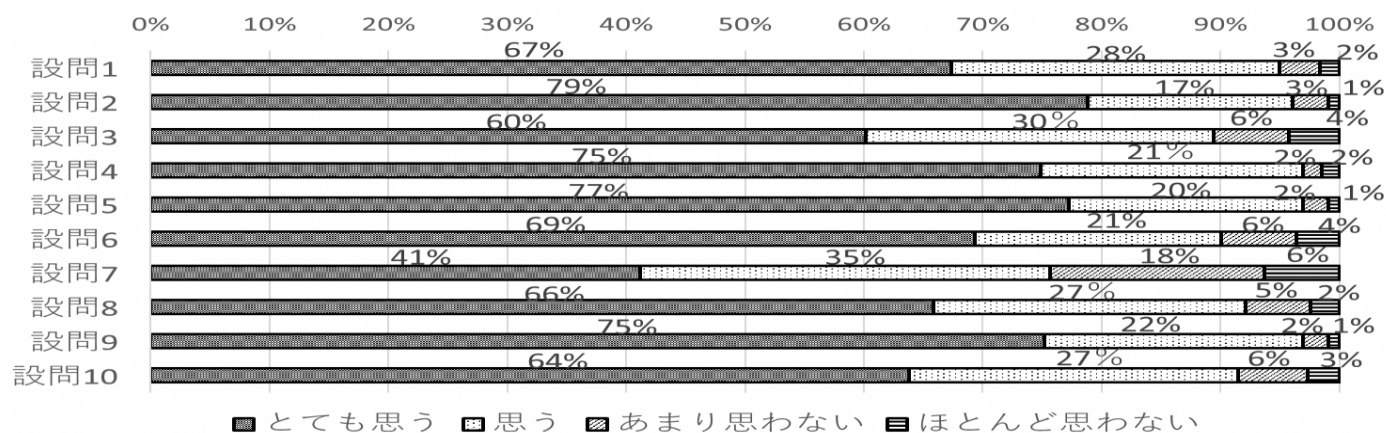
【保護者】A・B・C・Dの4段階に回答した総数に対して、A・B2段階合計数の割合は、全項目で90%以上となりました。(A+B) / (A+B+C+D) 特に①⑧⑨⑩は、しかし、④⑥の項目に課題が残りました。

【児童】⑦の項目を除いた9項目で90%以上となりました。(A+B) / (A+B+C+D) 昨年度より「A当てはまる」と回答した児童が増加し、「Dあてはまらない」と回答した割合が全体的に減少しました。

保護者アンケート



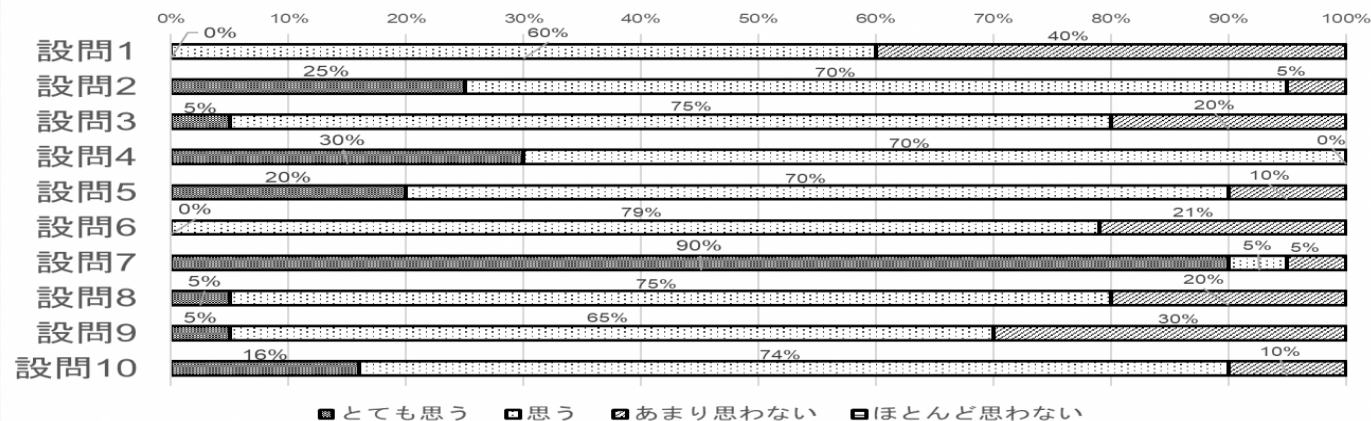
児童アンケート (児童全体)



教員アンケート

- 設問1 授業改善の取組によって効果的な学習活動を展開し、児童の学力が向上したと実感できる。
- 設問2 ICT活用や話し合い活動を取り入れるなど、児童の主体的な学びを大切にしている指導をしている。
- 設問3 返事・挨拶・後片付けについて指導し、効果がみられている。
- 設問4 児童の訴えに適切に対応したり、保護者との意思疎通や同僚や管理職との連絡・報告・相談をしたりして、いじめの未然防止、早期発見、早期解決を図っている。
- 設問5 児童に、食べ物大切さや栄養や健康などについて話し、よりよい食習慣や生活習慣が確立するように指導をしている。
- 設問6 体力テスト結果分析などを活用して、体育の授業改善を実施している。
- 設問7 ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、教室の床や壁、廊下の整頓・指導をしている。
- 設問8 特別支援教室の教員を活用し、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、個に応じた指導を充実させ、成果が出ている。
- 設問9 学習では、児童が自分で課題をもち、調べ、解決する問題解決的な学習を取り入れている。
- 設問10 地域の豊富な教材を活用した指導方法を開拓し、生活科や総合的な学習の時間で適切に実施している。

教員アンケート



設問1 学校は、子供たちに理解しやすい工夫をした授業を行っている。

児童95%、保護者93%が肯定的な意見でした。昨年度に比べ、児童はほぼ変わりませんが、保護者は、10ポイント肯定的な意見が増加しました。しかし、教員は60%にとどまりました。振り返りの時間を入れましたが、時間的に十分に取れないなど、課題を感じました。授業の進め方をさらに改善し、分かる授業に努めていきます。

設問2 学校は、パソコンをはじめとしたICT機器や話し合い活動などを活用した授業を行っている。(ミライシード・ジャムボード・学級会など)

児童、教員は約95%、保護者71%と両者に差が見られました。本校では、ICT研修を行い、授業改善に努めていますが、クラスや学年によって活用の仕方に違いがあります。今後も研修を計画的に行い、話し合い活動をさらに取り入れ児童の主体性を伸ばす授業を行っています。

設問3 学校は、「返事」「挨拶」「後始末」の指導を徹底している。

保護者80%、児童90%が肯定的な意見でした。教員から挨拶をした場合はできる児童が多くいます。すすんで挨拶することに関しては、年度当初よりできるようになっているものの、課題があります。返事、後始末についても個人差が大きいのが現状です。挨拶運動は、代表委員会で、昨年度は実施しましたが今年度は、児童から取り組みたいとの希望が出てきませんでしたので実施していません。次年度は、挨拶がさらに積極的にできるよう学校全体で検討し、職員が率先して挨拶プラス一声の声掛けを進めていきます。

設問4 学校は、いじめを認知した時に、いじめに対して迅速に組織的に取り組んでいる。

保護者の肯定的な意見は56%に止まり、昨年度より7ポイント減少しています。また、「わからない」が昨年度、33%から、今年度は38%と増えており、学校での取り組みが伝わっていないことも考えられます。ふれあいアンケートや日常の出来事からいじめに対してアンテナを高くし対応してきましたが、いじめ案件が3件発生しました。今後も、気になることがあればすぐに共有し、いじめの未然防止、未解決ゼロに向けて、組織的に取り組んでいきます。

設問5 学校は、子供たちに食べ物の大切さや栄養や健康のことを話し、よりよい食習慣・生活習慣が身に付くようにしている。(栄養教諭からの給食通信・教室への訪問講話)

今年度保護者の82%が肯定的な意見でした。昨年度より7ポイント増加しています。今年度は、ほぼすべての学年で栄養教諭による食育に関する授業や毎日、各学級を回り、栄養や食事のマナーについての指導を行いました。また、生活習慣についても養護教諭による保健指導も行いました。引き続き、食育を通して、心と体の健康づくりの教育を続けていきます。

設問6 学校は、子供たちが楽しく運動できるように体力の向上に積極的に取り組んでいる。(遊具の設置など)

保護者の肯定的な意見は74%、「わからない」は11%でした。昨年度に比べ、8ポイント、「わからない」は2ポイント減少しました。今年度は、体力テストの結果で課題の見られた、力強い動きと巧みな動きを育てる遊具(バトンスロー、ケンパ等)を設置しました。楽しみながら遊ぶ児童が多くみられました。また、縄跳びやマラソンに全校で取り組みました。次年度も遊び等を通して日常的に体力向上が図れるよう、遊びやのも児童に伝えていきます。

設問7 学校は、子供たちが学習に集中し、気持ちよく学校生活を送ることができるよう、教室や廊下をすっきりした環境にしている。

保護者、教員は90%以上、児童は76%が肯定的な意見でした。昨年度と比べ、保護者は8ポイント増加しましたが児童は昨年度と比べ11ポイント減少しています。各学級で「ごみを出さない、ごみに気付いたら拾って捨てる。」「使ったら元の場所に片付ける。」の指導を徹底するとともに、職員自らが範を示していきます。また、身の回りをきれいにすることの大切さや気持ち良く生活する心地よさについて道徳等の時間に指導しています。

設問8 学校は、児童に対して苦手意識や困り感が改善できるようにアンケートの実施や個人面談、子供面談などで情報を収集し対応している。

保護者の80%が肯定的な意見でした。昨年度に比べ14ポイント増加しています。今後も実態把握に努め、必要に応じて共有していきます。そして、情報収集するにとどまることなく、情報を有効活用できるよう児童の困り感が改善できるよう子供に寄り添いながら支援していきます。

設問9 学校は、児童が課題を調べ、解決する問題解決的な学習を取り入れている。

保護者は、79%が肯定的、「わからない」は15%でした。昨年度に比べ9ポイント増加しています。今年度も、総合的な学習の時間や生活科、社会科の時間を中心に校外学習やゲストティーチャーによる授業を実施し、体験的な学び、課題を自ら見付け探求学習を行いました。しかし、体験したことを分析、考察することについてはまだ課題が多いのが現状です。今後は、基礎的・基本的な学力を向上させる中で、分析・考察する力も向上させ、児童自らが問題解決する力が養われるような学習をしていきます。

設問10 学校は、保護者や地域の方と協力して、外部の人材・教材を活用して教育活動に取り組んでいる。

今年度92%が肯定的な意見で、昨年度に比べ15ポイント増加しています。今年度も、学校支援地域本部を中心に、柳瀬川の体験学習や、家庭科支援、パワーアップタイムの丸付け、昔遊び等様々な活動に地域の方に御協力いただきました。地域の財である児童の成長のため、保護者、地域の方との共育をさらに進めていきます。

令和5年度 学校評価(保護者) 自由記述コメントについて

自由記述コメントも御記入いただきありがとうございます。できる範囲でお答えさせていただきます。

同様の意見はまとめ、個人的な対応の必要な御意見や前述の学校評価内容と重なるものは、割愛させていただきましたので御了承ください。

○Home & School で欠席連絡がしやすいです。

○Chrome book を持ち帰って、家庭でも学習できるようにしてほしいです。

→必要に応じて持ち帰っておりますが、さらに持ち帰りたい、ということであれば、御相談ください。

○給食の試食会を開催してほしいです。→コロナ禍で開催していませんでしたが、次年度、検討していきます。

○運動会の時に応援合戦があると、一致団結し、盛り上がると思います。運動会の種目で、先生方の競技も作ってほしいです。→運動会の実施の仕方は次年度も検討していきます。

○不審者対策として、正門の鍵をもう少し新しいものにできないでしょうか？

正門に校長先生が立っていらして、防犯面にととても良いと思いました。

→清明門の門扉に簡易な鍵を付け、登下校以外の時間は、門が閉まっているようにしました。また、授業公開や行事等で不審者が校舎内に入らないよう引き続き、受付でのチェックや見回りに努めていきます。門扉のインターフォンや鍵等については、市に要望していきます。

○児童の道路の歩き方が心配です。道路の真ん中を歩き、車が来ても避けない子がいます。

→確かに心配な歩行の仕方をしている児童が見受けられます。交通安全については、生活指導の担当や担任から折あるごとに指導してはいますが、徹底できるように引き続き、安全指導をしていきます。御家庭の方でも安全指導を引き続き、よろしく願いいたします。

○夏休みを他校と同じような時期にしてほしいです。夏休みのイベント、夏季講習に参加しづらいです。(2件)

→次年度は、今年度より早い時期に夏休みにします。

○校庭の遊具が少ないと思います。(2件)→体力向上のため、今ある遊具の工夫した遊び方について伝え、体力向上につながる遊び場の設定を行っていきます。

○校長先生にクラスに入って頂き、子供達と話をする機会があれば良いと思います。(担任に言えない事もあると思います)→「いつ誰週間」を9月の初めに設定し、相談したい教員に相談できる場を設定します。その他の時期でも、もし相談事があれば遠慮なく、管理職等にご連絡ください。また、毎日、各学級の様子を見回っていますが、学習の妨げにならないような声掛けも行っています。

★他にも温かいメッセージをいただきました。

○担任の先生は、よく子供のことを見てくれています。また学校全体でも、管理職の先生も子供のことを把握している印象です。

○良い先生に恵まれ、対応には満足しております。よくやったださっています。ありがとうございます。

○年々、清明小学校が良い方向へ変わっていると感じます。先生たちが一丸となって取り組んでくださっていることが伝わります。私も保護者として、子供が自立していけるよう関わっていきたくと思います。

○毎日満腹げに帰ってくる息子の理由が分かりました。楽しそうな姿や真剣に取り組む姿などが授業参観で見られてとてもよい機会となりました。